

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 ぎふナチュラルMOKUREN

グループの名称 住まーとシティ岐阜

直近採択グループ番号 06-0404-0398

(グループ代表者)

代表者名 吉田 芳治 代表者印
代表者所属先 ヤマガタヤ産業株式会社
代表者所在地 岐阜県羽島郡岐南町みやまち1-3
代表者電話番号 058-271-3111

(グループ事務局)

事務局事業者名 ヤマガタヤ産業株式会社
事務局担当者名 藤島 佑香 印
事務局郵便番号 501-6019
事務局所在地 岐阜県羽島郡岐南町みやまち1-3
事務局電話番号 058-271-3111
事務局FAX 058-271-3116
事務局担当者E-mail yuka_fujishima@ymg-s.co.jp

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		100	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	100	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	5	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		75	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	75	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		20	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	20	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		10	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	10	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
性能向上計画認定住宅		経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		25	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	25	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
性能向上計画認定住宅		未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		15	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	15	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		85	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	85	戸				
			上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸				
		その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸				
ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		80	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	80	戸				
			上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸				
		その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸				
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		2	棟			
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		0	棟			
					0	㎡			
					0	㎡			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)									
一定の期間を設けて構成員から申請希望戸数を聞き、確定している物件・未経験事業者を優先に配分する。その他は抽選により配分する。									
E. 平成29年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	16	戸	交付申請戸数	13	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	5	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸	
優良建築物型									
採択棟数	1	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	200	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)								57	○	○
21	VI - 1	74351	ヤマガタヤ産業株式会社		501-6019	岐阜県羽島郡岐南町みやまち1-3	058-271-3111	○		
21	VI - 34	74667	有限会社愛広工務店		501-6265	岐阜県羽島市小瀬町川口前383-1	058-392-3997	○		
21	VI - 35	74401	株式会社アイギハウジング		509-7201	岐阜県恵那市大井町1134番地の82	0573-26-1567	○		
21	VI - 36	74651	有限会社アーキテック		504-0927	岐阜県各務原市上戸町2-33	258-371-5559		○	
23	VI - 37	76048	有限会社アール・ケイ		491-0811	愛知県一宮市千秋町加納馬場字松下26-1	0586-75-5509	○		
21	VI - 38	74402	株式会社アイゲン		501-4234	岐阜県郡上市八幡町五町三丁目17-8	0575-67-1617		○	
21	VI - 39	74405	株式会社アシスト		501-5124	岐阜県郡上市白鳥町大島2871-2	0575-82-5498	○		
21	VI - 40	74407	株式会社アメリア		501-3874	岐阜県関市平和通7丁目10-25	0575-24-7980	○		
21	VI - 41	74443	株式会社一光開発		503-0015	岐阜県大垣市林町7丁目652-1	0584-73-0152	○		
21	VI - 42	74360	一新建設株式会社		502-0913	岐阜県岐阜市東島1-11-17	058-232-1454	○		
21	VI - 44	74410	株式会社ウイニングホーム		501-6003	岐阜県羽島郡岐南町平島4-23-1	058-246-8333	○		
21	VI - 45	74361	臼井建築		501-2132	岐阜県山県市掛138-4	058-136-2618		○	
21	VI - 46	74394	株式会社OHKENハウス		504-0945	岐阜県各務原市那加日新町6丁目22番地	058-380-6561	○		
21	VI - 47	74670	有限会社岡山工務店		507-0022	岐阜県多治見市上山町1-103	0572-22-6735		○	
21	VI - 48	74593	小椋工業株式会社		501-3712	岐阜県美濃市3178番地	0575-33-0477	○		
21	VI - 50	74413	株式会社カネダイ		509-1111	岐阜県加茂郡白川町切井1116-1	0574-73-1503	○		
23	VI - 54	75720	株式会社菊原		488-0823	愛知県尾張旭市庄南町3丁目3番地の8	052-773-3121		○	
21	VI - 55	74650	有限会社KENSHO		501-0634	岐阜県揖斐郡揖斐川町上野1106番地14	0585-23-1688	○		
23	VI - 56		耕和住宅		483-8369	愛知県江南市河野町河野138	0587-58-8220	○		
21	VI - 57	74333	コズカ建築		503-0204	岐阜県安八郡輪之内町四郷2273	0584-69-4193	○		
21	VI - 58	74463	株式会社後藤工務店		503-0621	岐阜県海津市海津町外浜84番地の1	0584-54-7588	○		
21	VI - 59	74564	後藤建築		501-2814	岐阜県関市洞戸菅谷335-7	058-158-8216	○		
23	VI - 60	75857	五藤建設株式会社		493-0005	愛知県一宮市木曾川町里小牧字西蒲原216	0586-87-2669	○		
21	VI - 62	74587	酒井田建築		501-3944	岐阜県関市山田334	0575-28-3473	○		
21	VI - 63	74708	澤崎建設株式会社		501-5116	岐阜県郡上市白鳥町中西819番地の1	0575-84-1221	○		
23	VI - 64		株式会社サンエイ技建		491-0104	愛知県一宮市浅井町小日比野字柿ノ木308-1	0586-27-3801		○	
23	VI - 65	75633	株式会社シモムラ・プランニング社		491-0131	愛知県一宮市笹野字山屋鋪56	0586-51-2550	○		
21	VI - 67		株式会社匠建		505-0055	岐阜県美濃加茂市加茂野町稲辺1357-3	0574-27-3218	○		
21	VI - 68	74338	すみ家株式会社		503-0231	岐阜県安八郡輪之内町南波330-1	0584-68-1207	○		
23	VI - 69	76086	有限会社住マイルナカホーム		486-0958	愛知県春日井市西本町3-243	0568-32-0359	○		
23	VI - 70	75929	千馬建設株式会社		491-0135	愛知県一宮市光明寺字千馬64番地	0586-78-7125		○	
21	VI - 72	74495	株式会社相宮工務店		500-8034	岐阜県岐阜市本町2丁目17番地	058-262-5505	○		
21	VI - 73	74615	大幸住宅株式会社		504-0834	岐阜県各務原市那加昭南町88-3	058-382-1711	○		
21	VI - 74	74497	株式会社大幸住宅可児工房		509-0203	岐阜県可児市下恵土3433-652	0574-60-1161	○		
21	VI - 75	74498	株式会社大幸住宅樂々工房		501-3933	岐阜県関市向山町2丁目11番10号	0575-23-5606		○	
23	VI - 76	75778	株式会社大甚		488-0881	愛知県尾張旭市城山町三ツ池6073-5	0561-52-3352	○		
21	VI - 77	74468	株式会社高垣組		501-4204	岐阜県郡上市八幡町旭1035番地	0575-65-2137	○		
23	VI - 78	75973	田中建築		491-0142	愛知県一宮市浅井町河田字桜の里67	0586-51-1809	○		
21	VI - 81	74628	東新土地株式会社		503-0805	岐阜県大垣市鶴見町397-11	0584-78-6764	○		
23	VI - 83	75708	株式会社永賢組		486-0829	愛知県春日井市堀ノ内町4-1-20	0568-81-6179	○		
21	VI - 85	74643	野々村建設株式会社		501-2256	岐阜県山県市青波90番地1	0581-52-2019	○		
23	VI - 86	75665	株式会社はずのこーむ		486-0849	愛知県春日井市八田町3丁目1番地の4	0568-82-9790		○	
21	VI - 87	74659	有限会社ピュアホーム		503-1304	岐阜県養老郡養老町飯田796-1	0584-32-4416	○		
23	VI - 88		株式会社フジタカ工務店		491-0376	愛知県一宮市萩原町串作字滝浦43	058-669-2941	○		
23	VI - 90	75986	藤木建設株式会社		484-0081	愛知県犬山市大字犬山字白山平1番地	0568-61-3002		○	
21	VI - 94	83022	株式会社鋭組		506-0811	岐阜県高山市大洞町440番地34	0577-57-5335		○	
21	VI - 95	74455	株式会社丸茂		509-4211	岐阜県飛騨市古川町太江3092番地	0577-74-2065	○		
21	VI - 96	74539	丸曾建設株式会社		501-5116	岐阜県郡上市白鳥町中西365番地の1	0575-84-1211	○		
21	VI - 98	74474	株式会社三島建築		501-5103	岐阜県郡上市白鳥町二日町1253番地	0575-82-2735	○		
21	VI - 99	74467	株式会社溝口建築		506-1143	岐阜県飛騨市神岡町小蓋766-1	0578-82-5753	○		
21	VI - 100	74373	楽々舎		509-0207	岐阜県可児市今渡1471	052-775-9256		○	
21	VI - 102	74490	株式会社森住建		503-2429	岐阜県揖斐郡池田町藤代267番地1	0585-45-3149	○		
23	VI - 103		株式会社悠建設		493-0002	愛知県一宮市木曾川町門間字西郷487番地	0586-82-8133		○	
23	VI - 104	75876	山下建築		494-0014	愛知県一宮市上祖父江字紙屋浦52	0586-69-6654		○	
23	VI - 105	75564	株式会社 友建		481-0031	愛知県北名古屋市弥勒寺東4丁目1番	0568-65-9401	○		
23	VI - 106	75410	Rigolo 株式会社		481-0005	愛知県北名古屋市薬師寺山浦18	0568-25-9110	○		
21	VI - 108	74395	株式会社OneLifeBase		503-2305	岐阜県安八郡神戸町大字神戸707番地1	0584-28-1530	○		

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年(1月~12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27~H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅			
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
21	VI - 1	74351	ヤマガタヤ産業株式会社	9	9	0	0	1	0	0	1	0	0	3	3	3		0	
21	VI - 34	74667	有限会社愛広工務店	3	3	1	1	0	0	2	1	0	0	3	3	3		0	
21	VI - 35	74401	株式会社アイギハウジング	19	16	0	1	0	0	0	1	0	0	3	3	3		0	
21	VI - 36	74651	有限会社アーキテック	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	3	3	3			0
23	VI - 37	76048	有限会社アール・ウェイ	1	5	0	1	0	0	0	0	0	143	3	3	3			0
21	VI - 38	74402	株式会社アイゲン	2	2	0	0	0	0	0	0	550	500	3	3	3			0
21	VI - 39	74405	株式会社アシスト	10	11	1	1	0	0	0	0	0	0	3	3	3		0	
21	VI - 40	74407	株式会社アメリカ	4	4	2	2	0	0	1	1	466	129	4	3	3			
21	VI - 41	74443	株式会社一光開発	4	5	4	4	0	0	4	4	0	0	4	4	4		0	0
21	VI - 42	74360	一新建設株式会社	5	4	3	2	0	0	1	0	520	120	3	3	3		0	0
21	VI - 44	74410	株式会社ウニングホーム	9	7	0	0	0	0	2	1	0	0	3	4	4		0	
21	VI - 45	74361	日井建築	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
21	VI - 46	74394	株式会社OHKENハウス	19	20	0	1	0	0	0	1	128	0	3	3	3		0	0
21	VI - 47	74670	有限会社岡山工務店	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
21	VI - 48	74593	小椋工業株式会社	8	10	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3		0	
21	VI - 50	74413	株式会社カネダイ	9	9	5	5	0	0	1	1	0	0	4	3	3			
23	VI - 54	75720	株式会社菊原	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
21	VI - 55	74650	有限会社KENSCHO	3	1	1	2	0	0	0	0	400	0	3	3	3			
23	VI - 56		耕和住宅	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
21	VI - 57	74333	コズ力建築	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
21	VI - 58	74463	株式会社後藤工務店	3	3	0	0	1	1	1	0	0	0	3	3	3			
21	VI - 59	74564	後藤建築	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3	3	3		0	
23	VI - 60	75857	五藤建設株式会社	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	3	3	3			
21	VI - 62	74587	酒井田建築	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3	3	3			
21	VI - 63	74708	澤崎建設株式会社	6	11	1	0	0	0	0	0	0	133	3	3	3		0	
23	VI - 64		株式会社サンエイ技建	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
23	VI - 65	75633	株式会社シモムラ・プランニング社	17	16	1	1	0	0	2	1	0	0	3	3	3		0	
21	VI - 67		株式会社匠建	7	6	2	2	0	0	1	0	757	745	3	3	3		0	
21	VI - 68	74338	すみ家株式会社	8	8	0	1	0	0	1	0	150	150	4	3	3		0	
23	VI - 69	76086	有限会社住マイルナカホーム	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
23	VI - 70	75929	千馬建設株式会社	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
21	VI - 72	74495	株式会社相宮工務店	20	18	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
21	VI - 73	74615	大幸住宅株式会社	3	5	1	2	0	1	0	0	0	0	4	3	3		0	0
21	VI - 74	74497	株式会社大幸住宅可児工房	18	17	15	16	0	0	3	3	0	0	4	4	4		0	0
21	VI - 75	74498	株式会社大幸住宅楽々工房	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	3			
23	VI - 76	75778	株式会社大基	0	1	0	1	0	0	0	0	300	0	3	3	3			
21	VI - 77	74468	株式会社高垣組	7	6	1	1	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
23	VI - 78	75973	田中建築	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
21	VI - 81	74628	東新土地株式会社	6	8	3	3	0	0	0	2	0	0	4	4	4		0	
23	VI - 83	75708	株式会社永賢組	3	3	0	0	0	0	0	0	360	360	3	3	3			0
21	VI - 85	74643	野々村建設株式会社	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3		0	
23	VI - 86	75665	株式会社はすのこ一む	0	2	0	0	0	0	0	0	3,340	3,000	3	3	3		0	
21	VI - 87	74659	有限会社ビュアホーム	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	4	3	3			0
23	VI - 88		株式会社フジタカ工務店	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
23	VI - 90	75986	藤木建設株式会社	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
21	VI - 94	83022	株式会社鏡組	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
21	VI - 95	74455	株式会社丸茂	5	5	2	1	0	0	0	0	0	0	4	3	3		0	0
21	VI - 96	74539	丸管建設株式会社	1	1	1	3	0	0	0	1	0	0	3	3	3			
21	VI - 98	74474	株式会社三島建築	1	1	1	0	0	0	0	0	350	350	3	3	3			
21	VI - 99	74467	株式会社溝口建築	3	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3	3	3		0	
21	VI - 100	74373	楽々舎	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
21	VI - 102	74490	株式会社森住建	50	46	9	7	0	0	1	1	0	0	4	4	4		0	0
23	VI - 103		株式会社悠建設	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
23	VI - 104	75876	山下建築	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3			
23	VI - 105	75564	株式会社 友建	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	4	3	3			
23	VI - 106	75410	Rigolo 株式会社	1	2	1	1	0	0	0	1	0	0	3	3	3		0	0
21	VI - 108	74395	株式会社OneLifeBase	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3		0	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ぎふナチュラルMOKUREN	(地域型住宅供給対象地域) 東海地方、北陸地方、その他近隣地域
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 住まいとシティ岐阜	(結成年) 2011年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0404-0398	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	住宅内の調湿や温熱環境を整え、性能の良い住宅で住む人の健康、快適性を考えた家づくりを目指す。 また、県産材の使用を拡大することで、『地産地消』という考え方への理解を深め、県内産業の活性化に繋げていく。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	ライフスタイルを踏まえた、環境と健康の両面に配慮した家づくりをすることで、住む人の環境意識を高め、幅広い場面において取組みを展開していく。 その土地の環境、風土に適した身近にある木材を使うことで、地元の豊かな自然の居心地の良さを十分に感じられる空間づくりを行う。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	弊社オリジナルの調湿性能に優れた木粉の塗り壁をはじめ、一枚板のテーブルや無垢の床材などの自然素材を活かし、無垢材に触れて感じる優しいぬくもり、香りや目で感じる癒しで心身ともに健康でいられる住宅を提案していく。 さらに、構造材はもちろん、それ以外にも家具や棚、生活雑貨など日々の生活に溶け込む商品を幅広く提案し、地域材・地産地消材を最も身近な『住空間』に取り入れる。	◎
④①～③の背景	少子高齢化が進むなか、住宅業界に求められるのは、「人と環境にやさしい家」です。 当グループでは、みんなが安全で安心、健康、快適に暮らせる家づくり力を入れていく。 また、大自然や古くから続く文化・工芸品など、優れた資源を持つ地域ですが、まだまだその魅力は伝わりきっていないのが現状です。本事業を通じて、地域材、地産地消材をもっと身近に感じてもらいたい。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	『人と環境にやさしい家』を目指して、人の健康に配慮した、人体に無害な商材、自然素材を使用した商材の提案を行う。 地球環境に配慮した、エコな設備(太陽光発電、エコ給湯器など)を1ヶ所以上採用する。	◎
イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 構造材の基本寸法を3.5寸以上とし、安定的な材の供給と低価格を実現する。 また、グループ全体の品質の均一化を図る。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 一部建材メーカーを限定して提案することで統一化を図る。 施工業者・施主の両者に分かりやすいプランニングを行う。	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局がメーカー等と協力して一部を規格化・統一化した標準仕様を設定し、施工業者へ提案する。	◎
②-1 建材・資材調達のコスト削減	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 規格化した仕様に基づき、事務局が窓口となり資材をまとめて交渉し、共同調達することでコストダウンを図る。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 規格品等、資材の一部は事務局が調達し、施工業者と相互で工程管理を行うことで適切性、透明性を確保し、合理化を図る。	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局が中心となり、必要に応じて検討委員会を開催し、資材の安定供給、品質確保、改善点など合理化等に向けた検討会を行う。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局は情報収集に努め、上記委員会が出た問題に対して具体案を提案する。 また、個々の事業者に対して相談・提案を行いサポートする。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地盤改良は、全棟スウェーデン式サウンディング試験またはレイリー波で行う。 その結果に応じて、地盤改良を行う。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者の建築士による現場検査を行う。 事務局が作成したチェックリストを使用し、必要事項の確認および状況の確認を行う。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 見積は一式ではなく、工事の内容と重要な事項をできる限り具体的に提示する。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 自社のホームページを活用し、グループの事業者全体へ定期的に状況報告を行う。	◎
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 休日は構成員によって異なるため、週休2日制の導入状況について事務局が構成員へ聞き取りを行い、導入されていない事業者には改善を促す。	◎
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が中心となり、各構成員の取組を把握し、成功事例の取組内容をまとめてメルマガなどでグループ全体へ発信し情報共有する。	◎
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 法人の事業者の場合、補助金活用時に日本年金機構の検索システムを利用し、事業者の社会保険の加入状況を確認する。	◎
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各省庁などで発表されている資料をまとめ、メルマガ等を活用して年2回以上グループ全体へ労働者の安全と健康の確保についての取組を呼びかける。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループ全体の生産性の向上を図るとともに、各構成員の労働者の生活と仕事の調和のとれた働き方を実現するために、自社で行うセミナーやイベント時には働き方改革の資料を設置・配布し、構成員に対して働き方改革を推進する。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ぎふナチュラルMOKUREN	(地域型住宅供給対象地域) 東海地方、北陸地方、その他近隣地域	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 住まーとシティ岐阜	(結成年) 2011年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0404-0398		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み			
※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成30年度対応方針】			
a		◎、○ 記入欄	
① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良住宅の場合、第三者機関の住宅履歴情報システムを利用し、データ蓄積する。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工業者が常用する住宅履歴取扱機関のシステムを活用する。常用の住宅履歴取扱機関が無い場合は、事務局から提案を行いフォローする。	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者の建築士による現場チェック時に施工業者へ確認を行う。また、事業者は住宅履歴システムの登録が確認できる書類を事務局へ提出する。	◎
② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持保全計画書に基づき、施工業者は点検を行い、適切な維持管理を行う。	◎
	②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 点検時に補修が必要と判断された場合は、施工業者は施主と相談し早急に対応する。劣化の状況に応じ、維持保全の方法等も見直しを行う。	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良住宅の場合、住宅履歴情報システムに情報を追加蓄積し、施主が随時確認出来るようにする。	◎
③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: イベント時に特設ブースを設け、施工技術・安全管理・メンテナンス方法などの情報発信を施工業者に向けて年2回程度行う。	◎
	③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 木材を身近に感じてもらうために、自社ショールームを活用し、親子を対象とした木工教室を年2回以上実施する。	◎
	③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が主催するイベントで専用窓口を設ける他、事務局に常設窓口も設け、常時個別に対応する。	◎
④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局を中心に有志で集まり、定期的に総会等を開催する。意見交換や情報共有を行い、事務局はグループ全体へ発信する。	○	
⑤ その他の維持管理の手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅引渡し時に、施工業者から施主へお手入れの仕方や点検について説明し、理解してもらう。事務局は上記委員会の情報共有を行う。	◎	
b			
① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 倒産・廃業があった場合は、事務局が中心となり各構成員と連携し迅速に対応する。グループ内の施工業者から継承事業者を紹介する。	◎	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 瑕疵保険事業者に協力を依頼し、現場検査で指摘を受けやすい箇所や、事故事例についての勉強会を開催する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	事務局でグループ共通のチェックリストを作成し、それを基に第三者の建築士が客観的に公正な立場で現場チェックを行う。是正が必要と判断される箇所があれば、施工業者へ是正を求める。		◎
エ. グループの技術力の向上			
【平成30年度対応方針】			
a		◎、○ 記入欄	
① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ全体に向けた勉強会・セミナーの開催時に、未経験事業者へは積極的に連絡を取り参加を促す。セミナー後も技術面・知識面の両方で常時サポートできる体制を整える。	◎	
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 劣化対策として、土台材はJASに規定する耐久性区分D1に区分される材を使用する。本グループでは桧を推奨。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 対象物件であるかを、見積時から事務局で把握し、樹種の提案を行う。初回見積時、加工承認時、納品書の3段階で事務局で確認を行う。	◎
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局はプレカット事業者と毎月1回以上、物件の情報交換・報告等を行う。その情報を基に受注状況を把握し、随時需要供給の予測を行う。	◎
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良住宅、ゼロエネ住宅、低炭素住宅、性能向上計画住宅の各住宅に取り組みやすくするために事務局主催で講習会を行う。性能、プランニング、申請の仕方、など項目ごとに細かく分け、未経験事業者でも分かりやすい講習会を企画し、開催する。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各業種ごとに検討会を行い、その情報を事務局がグループ全体へ発信し、共有化することで、合理化を図る。	○
b			
①-1 省エネ技術講習会への施工業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 112 今年度の参加目標人数 30	◎	
①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 30 今年度の参加目標人数 10	○	
② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局で参加状況を再調査し、正確な人数を把握する。また、県木連と相談し、自社で省エネ技術講習会を1回以上開催する。	◎	
c			
① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: プレカット事業者と連携し、大断面集成材の加工、地域材を使用した木造トラスなどを自社イベント等でサンプルを展示し、PRしていく。非住宅の受注獲得へ繋げる。	◎	
② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 自社で開発した、地域材を使用した木粉塗壁材を引き続きPRして実績を増やす。大学の研究所と協力し、消臭やストレス軽減などの効果を数値的に表示する。	◎	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	各種住宅の性能等のセミナーに加え、地域材見学ツアー・体験会など実際に触れることで学ぶセミナーや、営業活動・安全管理・技術講習など実務のセミナーなど、幅広い内容でセミナーを企画し、施工業者をサポートするとともに、グループ全体の知識・技術力の向上を目指す。		◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) ぎふナチュラルMOKUREN	(地域型住宅供給対象地域) 東海地方、北陸地方、その他近隣地域
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 住まーとシティ岐阜	(結成年) 2011年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0404-0398	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成30年度対応方針】		
a		◎、○ 記入欄
①	地域材利用に関する 共通 ルール (必須)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 土台は、岐阜証明材、ぎふ性能表示材、合法木材(国内)のうち、いずれかの認証を得た材を使用する。 ■ 梁・桁は、岐阜証明材、ぎふ性能表示材、合法木材のうち、いずれかの認証を得た材を使用する。 ■ 柱は、岐阜証明材、ぎふ性能表示材、合法木材のうち、いずれかの認証を得た材を使用する。 主要構造材の地域材使用量が、全体の80%以上となるようにする。
②	地域材利用の1棟当たりの割合 (必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input type="checkbox"/> 50%以上 <input checked="" type="checkbox"/> 80%以上
③	標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している
④	地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	<p>※一部の原木、製材事業者が、国有林または海外事業者となるため、確認書記入不可となり登録を行っていない場合があります。 ※プレカット事業者が製材を行う場合や、製材事業者から直接仕入を行う場合があります。 ※手刻み加工の場合は、プレカット事業者を経由しません。 ※施工事業者が設計を行う場合があります。</p>
b		
①-1	地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局で月に1度在庫調査を行い、数量・価格を把握する。また、プレカット工場の稼働状況の情報共有を図る。
①-2	地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 原木事業者、製材工場、流通事業者と連携していち早く情報を取得し、事務局から構成員に向け、定期的にメール等で情報を発信し共有する。
②	グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 主要構造材の地域材使用量が1棟約10㎡とし、プレカット事業者や製材事業者と連携を取り、随時予測を行っていく。
c		
①-1	畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 施工事業者へは積極的に畳の使用について提案する。設計段階で和室を取り入れてもらえるように、設計事業者にも提案を行っていく。
①-2	和瓦の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 和瓦を選択肢の1つに入れてもらえるよう、和瓦を使用した住宅の施工例の写真や住まい手の感想等を取材し、構成員へ発信する。
①-3	襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局で情報収集し、現代風のスタイリッシュなデザインなど、洋室でも取り入れやすい物を探し、施工業者に提案を行う。
①-4	障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地産地消材の美濃和紙などの和紙を取り入れた障子を構成員へ提案する。また、遮光や断熱などの機能をPRし、LDKの一角に内障子の採用を提案する。
②-1	その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 県森運が薦める、地域材・地産地消材の商品の情報収集に力を入れる。また、その一部を抜粋し、1ヶ所以上使用するよう構成員に提案する。
②-2	その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 施主のニーズに合った県産材の商品・使用方法を提案し、県産材の認知度を高める。
d		
①	地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地産地消材の美濃和紙照明や美濃焼タイル、羽目板等を自社ショールームで常設し、日々の生活に取り入れるイメージを掴みやすくする。
②	地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 東海地方は夏は高温多湿で、冬は北風が吹く地域なので、採光と通風を考慮し、次世代、次々世代まで過ごしやすいパッシブデザインの家を目指す。
③	地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各地域の景観条例の規定に基づき、「自然、歴史、都市」が調和した美しい景観の形成に貢献できるよう努める。
④	和の住まいの要素を取り入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 和室の持つ良さを施工例を写真などで構成員に紹介する。施工例やコーディネート例の写真を構成員から募集し、グループ全体へ発信・紹介する。
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	自社のショールームや、モデルハウス、関連会社の一部を利用して、県産材や地産地消材を使った商品を、実用に近い形で常設展示し、提案する。また、展示会やイベント時にオリジナルのカタログや、チラシを作成し、木材の利用拡大と和の住まい推進に努める。
カ. その他		
【平成30年度対応方針】		
◎、○ 記入欄		
	東日本大震災の復興に資する取組	事務局または構成員に対して、復興に必要な要望があった場合、グループ全体で情報を共有し、迅速にサポートする。
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	緊急時や要望があった場合は、構成員外とはなるが、現地の事業者と連携し資材搬入や住宅施工に対応できる体制は整っているため、事務局を中心に迅速にサポートとする。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ぎふナチュラルMOKUREN	(地域型住宅供給対象地域) 東海地方、北陸地方、その他近隣地域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 住まーとシティ岐阜	(結成年) 2011年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0404-0398	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

住まーとシティ岐阜 木造住宅の特徴について

◀ 共通ルール ▶

- **地盤** : スウェーデン式サウンディング試験またはレイリー波を採用。
- **土台** : 岐阜証明材、ぎふ性能表示材、合法木材(国内)のうち、いずれかの認証を得た材を使用。
- **梁桁** : 岐阜証明材、ぎふ性能表示材、合法木材のうち、いずれかの認証を得た材を使用。
- **柱** : 岐阜証明材、ぎふ性能表示材、合法木材のうち、いずれかの認証を得た材を使用。
- **全体** : 主要構造材の地域材使用量が、全体の80%以上となるようにする。



◀ 長期優良住宅に関するルール ▶

- **住宅履歴** : 全棟を対象に住宅履歴登録を提案。

◀ ゼロエネ住宅に関するルール ▶

- **地域** : 対象地域は4地域、5地域、6地域とする。
- **BELS** : 住宅版BELS認証の「ゼロエネ相当」を取得する。
- **目標値** : 基準必達値は地域4、5、6共にUA値=0.6以下
 目標値は地域4、5、6共にUA値=0.54以下
 ランクアップは地域4、5はUA値=0.4以下、地域6はUA値=0.5以下



◀ 取組について ▶

■ **現場チェック**

全物件の品質を一定に保つため、第三者の建築士によるチェックを行う。
 施工業者には緊張感を持たせ、施主には安心感を持ってもらう。

■ **相談窓口**

事務局はイベント時に専用の相談窓口を設ける。その他営業時間内は常時対応できるように、常設窓口も設ける。

■ **勉強会・講習会の開催**

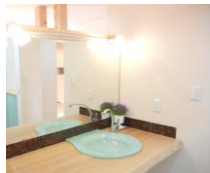
グループ全体の省エネに対する知識と技術力の向上を図るため、2020年省エネ義務化に向けた勉強会を行う。

■ **地域材等の展示**

自社モデルルームやショールームを活用し、地域材・地産地消材を常時展示し、活用例を提案する。



美濃和紙照明、木粉塗り壁



美濃焼タイル



説明会、セミナー



非住宅用木造トラス サンプル

◀ グループが目指す住宅について ▶

『人と環境にやさしい家』をテーマに弊社で開発した、オリジナルの調湿性能に優れた木粉の塗り壁をはじめ、一枚板のテーブルや無垢の床材などの自然素材を活かし、無垢材に触れて感じる優しいぬくもり、香りや目で感じる癒して心身ともに健康でいられる住宅を提案します。
 さらに、構造材はもちろん、それ以外にも家具や棚、生活雑貨など日々の生活に溶け込む商品を幅広く提案し、地域材・地産地消材を最も身近に感じられる『住空間』を目指します。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。